

あしあわせ

- 事業計画・収支予算 2
- お知らせ・募集コーナー（災害ボランティア講座／ボランティアフェスティバルのボランティア募集／託児ボランティア養成講座開催案内／スマイル体験工房参加者募集／花植えボランティア募集／“公証相談・税相談”予約受付中／広報紙「あしあわせ」おとどけ隊の募集 3

令和6年能登半島地震 災害義援金

受付状況のご報告



倉吉市立河北中学校 生徒会執行部のメッセージ

私達は、小学生の頃に経験した鳥取県中部地震で、他県からの様々な支援、ボランティア活動を通し、たくさんの方々に助けていただきました。

今回のニュースを見て、次は私達が恩返しをする番だと考え、校内や街頭で募金活動を行いました。私たちの集めたお金が少しでも復興の役に立てばと思います。

・西郷地区まちづくり協議会	22,600円	・中町自治公民館	17,500円
・成徳地区自治公民館協議会	151,000円	・マロニエ団地自治公民館	18,500円
・社地区自治公民館協議会 一同	12,550円	・真野原自治公民館	3,000円
・社地区振興協議会 理事会 有志	7,000円	・明高自治公民館	25,000円
・上小鴨地区自治公民館協議会	295,400円	・大鳥居自治公民館	75,600円
・上灘コミュニティセンター利用者一同	14,980円	・福原自治公民館	5,000円
・うわなだ桜まつり来場者	5,074円	・小泉自治公民館	2,000円
・明倫コミュニティセンター	3,002円	・今西自治公民館	20,500円
・旭田町自治公民館	7,600円	・八王子自治公民館	16,500円
・越中町自治公民館	10,000円	・倉吉市立河北中学校	141,540円
・泰久寺自治公民館	22,500円	・市内設置募金箱（5箇所）	56,791円
・郡家自治公民館	12,500円		
・駅前自治公民館1班	7,000円		
・駅前自治公民館2班	6,500円		
		【合計】 25件	959,637円

(順不同・敬称略)

※令和6年3月16日～4月15日受付分 ※義援金は、日本赤十字社や共同募金会を通して、全額が被災者へ送金されます



日本赤十字社

【毎年5月は「赤十字運動月間」です】

災害救護・復興支援を続ける赤十字社の活動は、市民のみならず皆様からご寄付いただく「活動資金」によって支えられています。ご協力よろしくお願いします。

Q:「活動資金」と「義援金」は何が違うの？

A:「活動資金」…いのちと健康、尊厳を守るため、赤十字の活動を支援するお金です
「義援金」…被災された方々へ、お悔やみや応援の気持ちを込めて贈るお金です



詳しくはこちら
(日本赤十字社HP)

社会福祉法人 倉吉市社会福祉協議会

〒682-0872 倉吉市福吉町1400番地 電話:(0858)22-5248 FAX:(0858)22-5249

ホームページアドレス <https://www.kurayoshishakyo.com>

メールアドレス info@kurayoshishakyo.com

フェイスブックアドレス <https://www.facebook.com/kurayoshishakyo/> 印刷:鳥取県農協印刷

倉吉市社協

検索



お知らせ・イベント情報は
HPでも紹介しています

令和6年度 倉吉市社会福祉協議会 活動は…

次の3点を柱として取り組みます。

キーワードは
「つながる」



令和6年元日に発生した能登半島地震では、多くの被害がもたらされましたが、こうした災害が起きるたびに地域や周りの人々とのつながりや支え合いの大切さを再認識します。

また、本当に助けてほしいときに誰かに「助けて」が言えず、生きづらさや孤独を感じたり、孤立したりする人がいます。その人が将来に向かって希望を持つためには、傍で寄り添い頼れる人の存在が必要となります。

私たちは、令和6年3月に策定した第5期倉吉市地域福祉推進計画の中で、「『未来へ!』つなげる福祉のまちづくり」を基本理念に掲げ、多様な価値観を認め合う現代社会において、人と人とのつながりの大切さを再認識し、関係機関との協働による包括的支援体制の構築に努めるとともに、あらゆる主体の参加によって持続可能な地域づくりをめざしていくこととしています。

1 災害に強いまちづくり

- *生活支援コーディネーターによる支え合いの仕組みづくりの促進
(日頃からの人と人・地域のつながりづくり)
- *防災意識の向上と要配慮者支援
(非常持出袋配布、支え愛マップづくりの促進、防災ゲームの活用)
- *災害ボランティア活動への支援
- *災害の経験を次世代へ伝える

2 孤独・孤立させない

- *複雑化・複合化した課題への相談支援
(8050問題・ヤングケアラー・ひきこもり等)
- *多職種・多機関のネットワーク構築
- *生活に困った方への相談支援
- *倉吉くらしの応援団による食料支援等
- *成年後見・権利擁護支援



倉吉市社協は官民連携PFに参画しています→

3 在宅生活を支える

- *関金支所デイサービス (☎45-3800)
(厨房で作る心のこもった食事と、自然豊かな環境での野菜づくり等、家とは違った活動の幅が広がります。)
- *かがわ地域包括支援センターの運営
- *倉吉市高齢者生活福祉センターの運営



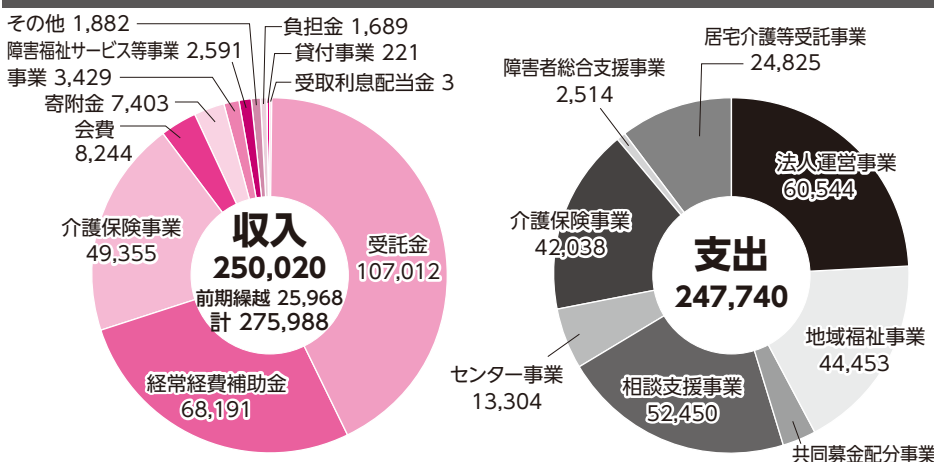
地域福祉を推進するため、専門職を複数配置し、各地区の住民の皆様とともに「地元らしさ」を活かした地域づくりをすすめたり、ボランティア活動のコーディネート等を行っています。

また、あんしん相談支援センターでは、生活の困りごとについて、お一人おひとりのお話を丁寧にお聞きし「断らない・寄り添う支援」を心がけています。

詳しい事業計画や今年3月に策定した「第5期地域福祉活動計画」については、こちらからご覧になれます。



令和6年度資金収支予算 (単位:千円)



*詳細は、ホームページでもご覧いただけます。

- 法人運営事業**
会務の運営や広報、表彰等
- 地域福祉事業**
ボランティアセンター、生活支援コーディネーターによる地域づくりの支援等
- 共同募金配分金事業**
地区社協等の運営支援、ふれあいいきいきサロン、福祉協力員、ネットワークづくり、福祉の心を育む教育等
- 相談支援事業**
生活困窮者支援や成年後見、包括的支援体制の構築等
- センター事業**
センター運営、貸館等
- 介護保険事業**
デイサービス
- 障害者総合支援事業**
デイサービス
- 居宅介護等受託事業**
地域包括支援センター等

お知らせ・募集コーナー

令和6年度

災害ボランティア講座

「ひとり一人の力で実現する復興支援」

5月12日(日) in 倉吉市防災センター(福守町415-2)
13:30~16:00(受付 13:10~)



講師

- 一般社団法人 消防救助技術開発 ムービングハウス事業部 企画戦略アドバイザー 中村 昭氏



申込方法

- QRコードかお電話で 倉吉市ボランティアセンター 申込みください ☎23-5600

講義編 (50分程度)

テーマ「ひとり一人ができる支援を考えよう」

- 令和6年能登半島地震支援の報告(市社協)
- 被災者との関わり方や災害ボランティア活動における心構え、安全面への配慮等についてのお話

実践編 (70分程度)

テーマ「水害発生!みんなで一緒に水をせき止めよう」

- 浸水を止めるために、みんなで知恵を出し合おう(水害現場を仮設する予定です)
- 土のう袋の積み方や排水ポンプ、スコップ等の使い方を学ぼう(初めての方でも参加できます)

参加費
無料

定員50名
5月7日(火)
申込メ切

ボランティア募集中!

第8回 ボランティアフェスティバル
6.15(土)~16(日)開催予定

募集要項

- 【募集期間】 6月4日まで
- 【募集人数】 30名程度
- 【応募方法】 電話又は窓口まで申込みください

活動内容

1. 事前準備
2. 当日の活動
 - ①受付、会場案内
 - ②各コーナーの担当
 - ・ゲームコーナー
 - ・バルーンアートコーナーなど(事前に練習会を行います)
 - ③記念品の配布など

初心者OK

※活動時間など相談に応じます

【応募・問合せ先】 倉吉市ボランティアセンター ☎23-5600

託児ボランティアグループあいあい

無料「託児ボランティア養成講座」

子育て中の方が、講座や研修会などの学習活動、コンサートなどの娯楽活動に社会参加しやすい環境をつくるため、一時的にお子さんを預かり、子どもたちのお世話をする託児ボランティアを養成します。

- 日 時 5月26日(日) 9:30~12:00
- 会 場 倉吉福祉センター 中会議室
- 内 容 「子どもとの関わり方と事故防止」
- 申込締切 5月20日(月)

【問合せ・申込先】 地域福祉課 ☎23-5600

ボランティア募集!

一緒に花の苗を植えませんか?

- 日 時 5月17日(金) 13:30~15:00
※雨天決行
※作業後は、デイサービス利用者さんとお茶会を予定しています。
- 場 所 倉吉市高齢者生活福祉センター 玄関
(倉吉市関金町関金宿1115番2)
- 申込締切 5月13日(月)
- その他 移植ゴテと軍手をご持参ください。
- 問合せ・申込み先 関金支所 ☎45-3800

みなさんのご参加をお待ちしています!!



スマイル😊体験工房

で仲間づくりをしませんか?

今回は「レジン体験」をします。ちょっとした気分転換に手作りのアクセサリーと一緒に製作してみませんか?

- 日 時 6月8日(土) 10:00~12:00
- 場 所 倉吉市高齢者生活福祉センター
(倉吉市関金町関金宿1115番2)
- 定 員 15名
- 申込締切 5月24日(金)
- 参加費 500円
- その他 道具等は市社協で準備します。
- 問合せ・申込み先 関金支所 ☎45-3800



参加者募集!

相談の種類	相談員	相談日	
		5月	6月
公証相談	公証人	16日(木)	20日(木)
税相談	税理士	次回は、7月10日(水)です	

【問合せ・予約先】 あんしん相談支援センター (☎24-6265)

“公証相談・税相談”予約受付中

- 秘密は厳守します
- 時間：午後1時~3時
- 完全予約制です
- 相談時間は30分以内です



広報紙「しあわせ」おとどけ隊の募集!

- ☆とき 5月29日(水) 10:00~11:00
- ☆場所 倉吉福祉センター



お世話になったこの地域へ

社会福祉協議会へのご寄付をありがとうございますとさせていただきます

(令和6年3月16日～4月15日受領分を受付順に掲載)

※寄付金額等の記載につきましては、寄付者ご本人の意思によるものです

香典返し寄付金

慎んでお悔やみ申し上げます

- 金一封 長坂町 石賀千枝子様 (故・夫 勇 様 80歳)
- 金一封 関金町山口 伊藤 久子様 (故・夫 康 男様 75歳)
- 金一封 瀬崎町 石川 卓也様 (故・父 薫 様 88歳)
- 三万円 荒木 勝子様 (故・夫 邦 夫様 83歳)
- 金一封 山根 (故・母 若木 一幸様 95歳)
- 金一封 大正町 橋村 邦子様 (故・夫 武 房様 95歳)
- 金一封 下米積 吉田 博明様 (故・祖母 ふ ゆ様 101歳)
- 金一封 福守町 小谷 和男様 (故・母 壽満子様 97歳)

- 金一封 上井町二丁目 尾崎 由幸様 (故・母 才 乃様 84歳)
- 金一封 駄経寺町 盛山 頼幸様 (故・妻 信 子様 91歳)
- 金一封 下古川 橋村 幸美様 (故・母 幸 子様 89歳)
- 金一封 清谷 福井 稔章様 (故・母 裕 子様 73歳)
- 金一封 米田町 小畑 耕治様 (故・妻 信 枝様 72歳)
- 金一封 関金町関金宿 楠本 博文様 (故・母 夏 子様 95歳)
- 金一封 関金町関金宿 穂山千賀子様 (故・夫 義 公様 79歳)
- 金一封 耳 重尾 英美様 (故・父 幸 藏様 87歳)
- 金一封 井手畑 岩間 光子様 (故・夫 孝 夫様 71歳)

- 金一封 丸山町 永田 光子様 (故・夫 康 夫様 75歳)
 - 金一封 米子市 小椋 一弘様 (故・父 祥 令様 83歳)
 - 金一封 長坂新町 牧田 勲様 (故・妻 典 子様 70歳)
 - 金一封 関金町大鳥居 伊藤 清彦様 (故・母 信 子様 79歳)
 - 金一封 関金町松河原 松本 幸恵様 (故・夫 知 様 88歳)
- 一般寄付**
- 金一封 関金なごもう会様 (チャリティーバザー収益金)
 - 一万円 匿名 名
 - 金一封 匿名 名 (糸代のお礼として)
- 倉庫への支援**
- 衣類 村島 理代様
 - 食料品 山名寺様

皆様から頂いたご寄付は、生活にお困りの方への支援や、倉吉がより暮らしやすいまちとなる活動のために使わせていただいています。



- お米 山根 義久様
- 日用品 いないホールディングス 株式会社様
- 食料品 胎藏寺様
- お米、家電 匿名2名様

寄付 お手続きの流れ

(所要時間5～10分ほどです)

- ①窓口にお声かけください。(本所・支所)
- ②申込書に氏名・住所・連絡先等をご記入いただき、寄付金を受領します。
- ③領収証と税額控除に関する書類をお渡します。(本会へのご寄付は、確定申告をすることで所得税、市・県民税の寄付金控除の対象となりますので、確定申告の手続きまで領収証等を大事に保管してください。)

※お越しいただく際、封筒のご準備は不要です。

【問合せ先】総務課 ☎22-5248



中国電力ネットワーク株式会社
山陰ネットワークセンター様より
非常食350食をご寄付いただきました。
ありがとうございました。